

いなみ



稲美町イメージキャラクター「いなっち」



夏がきた！
みんなで食べると
おいしいね
(天満幼稚園「七夕会」)

5月臨時会

6月定例会

省エネ家電等 買い替えに補助	2P
水道基本料金 4ヵ月無料	5P
まちづくりをどうする 13人が一般質問	7P
政務活動費の収支報告	15P

定例会

6月定例会は、2日に招集され、19日までの18日間の日程で開かれました。13人の議員が一般質問を行い、条例の改正、5年度補正予算、工事請負契約、人事案件など7議案を可決・適任とし、議員辞職勧告に関する決議を否決しました。なお、今期定例会の傍聴者は延べ59人でした。

省エネ家電・給湯器の

買い替え費用を補助

「多段階評価点」を表します。

「省エネ基準達成率」を表します。

「目標年度」を表します。



補助金を利用して設置されたエアコン（上）と統一省エネラベル（下）

一般会計補正予算
(第2号)○省エネ家電等買い
替えに補助金を交付

家庭において消費電力が大きいエアコンや冷蔵庫、給湯器を、省エネ性能の高いものへ買い替える費用に対し補助金を交付し、高騰している電気代等の負担軽減やゼロカーボンシテイの実現を目指します。

主な質疑

問 申請に必要な書類等は。

答 申請書、領収書の写し（購入日や購入店舗等の所在地、製品の商品名や型番が分かる

は、エアコン及び冷蔵庫は4万円、高効率給湯器は6万円です。

7月1日以降の購入分が補助対象で、申請受け付けは7月3日から開始します。先着順で、予算がなくなり次第終了となります。

もの)、保証書の写し、家電リサイクル券の写し、旧家電撤去前と対象家電設置後の写真などが必要となる。

問 エアコン、冷蔵庫、給湯器は、全ての製品が対象となるのか。

答 「統一省エネラベル（製品の省エネルギー性能を星の数で表したもの）」の多段階評価点の値が、一定以上の製品であれば、対象となる。

〓全会一致 可決〓

天満幼稚園大規模改造工事

請負契約を可決

建築後32年が経過し、雨漏りなど老朽化による不具合が生じている天満幼稚園の既存園舎の改造工事を行います。

主な内容は、屋上の防水シート貼替、外壁塗装、床フローリング貼替、照明器具のLED化、換気及び暖房設備取替、トイレの洋式化及びバリアフリー化などです。

主な質疑

問 教室の工事中、園児はどこで過ごすのか。

答 教室の工事は、夏休み中に終了する予定。夏休み中の預かり保育は既に工事が終了している教室で行い、園の活動に支障がないよう調整する。

問 工事中、園児の安全は確保されるのか。

答 工事期間中は、仮囲いで工事現場と遮断し、警備員も配置する。

農村環境改善センター改修工事

請負契約を可決



改修される農村環境改善センター

農村環境改善センターは、建築後36年が経過し、老朽化により雨漏りや空調等に不具合が生じているため、改修工事を行います。

主な内容は、屋上の防水塗装及び防水シート貼替、外壁塗装補修、天井及び内壁のクロス貼替、空調設備取替などです。

主な質疑

問 工事期間中は、全館閉鎖にするのか。

答 工期内の一定期間は、使用を止めて工事を行う予定である。閉鎖期間が決まれば、町広報やホームページなどで周知する。

役場庁舎維持改修工事

請負契約を可決



大規模改造される天満幼稚園

―全会一致 可決―

入札方法	郵便応募型条件付き 一般競争入札
契約の相手方	(株)貝塚工務店
契約額	1億2,650万円
工期	5.6.20～5.10.31

役場庁舎新館は、建築後23年が経過し、空調設備等の老朽化が進んでいるため、改修工事を行います。

空調設備の更新に合わせて、照明器具のLED化、屋上の防水シート貼などの工事を行います。

また、本館は、外壁の補修・塗装、廊下及

主な質疑

問 工事期間中、役場の業務に支障はないか。

答 影響が出る部分は、土・日曜日や執務終了後に工事を行う。

―全会一致 可決―

入札方法	郵便応募型条件付き 一般競争入札
契約の相手方	(株)赤鹿建設
契約額	2億42万円
工期	5.6.20～6.3.31



改修される役場庁舎新館

―全会一致 可決―

入札方法	郵便応募型条件付き 一般競争入札
契約の相手方	三宅建設(株)
契約額	5,445万円
工期	5.6.20～6.3.31

令和5年度 一般会計補正予算（第2号）

補正増額 1億5,769万円 総額 121億4,119万円

新型コロナウイルスワクチン接種事業費などを増額

〈第2号〉歳入の主な内容

○新型コロナウイルスワクチン接種対策
費負担金

5,974万円新設

5年9月に開始予定の新型コロナウイルスワクチン接種費用に対する国庫負担金です。

○新型コロナウイルスワクチン接種体制
確保事業費補助金

5,173万円新設

5年9月に開始予定の新型コロナウイルスワクチン接種を行うための経費に対する国庫補助金です。

〈第2号〉歳出の主な内容

○新型コロナウイルスワクチン接種事業
1億1,200万円新設

5年9月に開始予定の新型コロナウイルスワクチン接種を行うための医師委託料などの費用です。

○省エネ家電等買替促進事業

3,100万円新設

家庭において消費電力が大きいエアコンや冷蔵庫、給湯器を、省エネ性能の高いものへ買い替えを促進するための補助金です。

○子ども・子育て支援事業

60万円新設

子どもたちが未来に希望を持ち、安心して過ごせる環境づくりを推進していくため、子どもの居場所づくりの周知や理解を深めるためにイベント等を実施する団体を支援するための補助金です。

○土地改良補助事業

475万円増額

南池（野谷）排水路の^{のりめん}法面補修に係る工事費及び事業負担金です。

= 全会一致 可決 =

山田立美議員の
議員辞職勧告に関する決議

山田立美議員が多数の住民宅に配布したビラの内容は、稲美町議会の他議員を侮辱するものであり、また、議会に対する住民からの不信を招き、議会の信用を大きく失墜させたとして、関灘真澄議員から山田立美議員に対する議員辞職勧告決議案が提出されました。

ことになり、辞職勧告やむなしと判断する。

〈反対〉木村 圭一

私はウソで政治倫理調査請求された当事者である。ウソを言い続けているが、今回は辞職勧告になじまない。

〈賛成〉長谷川和重

住民不信と議会の名誉を著しく損なわせた行為。住民から信頼された議会の刷新と浄化への責任に基づき賛成。



〈反対〉樋口 瑞佳

決議案の内容は議会外の話である。また、山田議員の意見を聞かずに判断できない。よって反対する。

〈賛成〉河田公利助

議員は、住民福祉向上のために働くべきで、職分を忘れ、全町的に誹謗中傷ビラを配布することに傾注している。

〓賛成少数 否決〓
(賛成5、反対7)

〈賛成〉池田 博美

山田議員の行為は、品位と職責を損ない、住民の議会不信を招く



生活に欠かせない水道基本料金を補助

臨時会

水道基本料金

4カ月無料

第184回臨時会は、5月16日に開催されました。
条例の改正、5年度補正予算、人事案件など7議案を可決・承認しました。

水道事業会計補正
予算(第1号)

○水道料金の基本料
金4カ月分を無料に

物価高騰等の影響を受けている住民及び事業者への負担を軽減するため、水道事業会計を補正し、基本料金4カ月分を無料にする事となりました。

主な質疑

問 基本料金が無料となる請求月は。

答 7月、8月、9月、10月に請求される基本料金が無料となる。

問 2年度、4年度に

続き、今回で3回目となる事業であるが、人口は減少しているのに

予算額が増えているのはなぜか。

答 人口は減少しているが、新築住宅や集合住宅が増え、検針及び契約件数も増えているため、この状況を考慮して予算を増額している。

問 下水道使用料も免除しないのか。

答 多くの人に平等に還元できるように、普及率が100%である水道料金を対象としている。

|| 全会一致 可決 ||

令和5年度 一般会計補正予算(第1号)

補正増額 1億8,898万円 総額 119億8,350万円

住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業費などを増額

〈第1号〉歳入の主な内容

○新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 1億487万円新設
住民税非課税世帯等に対し、1世帯当たり3万円を支給するための国庫補助金です。

○低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金給付事業補助金 1,500万円新設
低所得の子育て世帯に対し、児童1人当たり5万円を支給するための国庫補助金です。

〈第1号〉歳出の主な内容

○住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業 1億476万円新設
住民税非課税世帯等に対し、1世帯当たり3万円を給付するための費用です。

○低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金給付事業 1,713万円新設
低所得の子育て世帯に対し、児童1人当たり5万円を給付するための費用です。

○水道事業会計支出事業 6,410万円新設
物価高騰等の影響を受けている住民及び事業者の負担を軽減するため、4カ月分の水道基本料金を無料にするための水道事業会計への補助金です。

= 全会一致 可決 =

人事案件

人権擁護委員の推薦

おおにし
大西 孝彦氏を適任と認めました。

(新任)

住所 稲美町六分一

任期は、8年12月31

日までの3年間で

Ⅱ全会一致 適任Ⅱ



議案などの審議結果【5月臨時会・6月定例会】

賛否の分かれた議案

議案名	賛成	反対	議決結果	議決日	河田公利助	関灘真澄	山口守	大川恒	樋口瑞佳	木村圭二	吉田剛	辻元誠志	山田立美	池田博美	池田いつ子	大山和明	小山裕美	長谷川和重
決議 山田立美議員の議員辞職勧告に関する決議	5	7	否決	6/19	○	○	×	×	×	×	○	除	○	×	-	×	○	○

〔表示例〕○……賛成 ×……反対 除……除斥(注)

(注) 除斥とは、議会における審議を公正なものとするために、議案などと一定の利害関係を有する議員は、その審議及び採決に参加することができないとする制度です。(地方自治法第117条)

※議長は採決に加わりませんので「-」で表示しています。ただし、賛成と反対が同数の場合には、議長が決めます。

全員が賛成した議案

議案名	議決日
条例 ▶専決処分書(税条例の一部改正) ▶専決処分書(国民健康保険税条例の一部改正) ▶専決処分書(印鑑条例の一部改正)	5/16
▶税条例の一部改正	6/19
5年度予算 ▶一般会計補正予算(第1号) ▶水道事業会計補正予算(第1号)	5/16
▶一般会計補正予算(第2号) ▶介護保険特別会計補正予算(第1号)	6/19
契約 ▶稲美町立天満幼稚園大規模改造工事請負契約の締結 ▶稲美町役場庁舎維持改修工事請負契約の締結 ▶農村環境改善センター改修工事請負契約の締結	6/19
人事案件 ▶人権擁護委員候補者の推薦	6/2
その他 ▶専決処分書(固定資産評価員の選任)	5/16

不登校児童生徒の
関係者の声を聴く

意見交換会

5月20日に「不登校児の居場所、保護者の困りごと」をテーマに、不登校児童生徒に関わる皆さんと、総務福祉文教常任委員会委員で意見交換会を開催しました。

保護者の皆さんからは「ふれあい教室の周知が十分でない」「困っている人に情報が流れてこない」「子どもがいつでも行ける居場所をつくってほしい」といった意見がありました。

また、予算的な制約もありますが、人員増や多様な居場所づくりなど、より充実した施策への反映も課題であると考えます。



不登校児童生徒の関係者との意見交換会

まちづくりをどうする

ここが聞きたい!!



※登壇順（質問順）に掲載しています。

質問者	掲載ページ	質問事項
木村 圭二	8	<ul style="list-style-type: none"> ①街灯の電気料金を公費負担に ②消防団活動補助金と消防団員の報酬を問う ③農業商業工業の均衡の取れたまちづくりを ④待機児童の解消を求める ⑤51億円を超える財政調整基金の活用を ⑥住民サービスの向上を
辻元 誠志	8	<ul style="list-style-type: none"> ①認知症対策について ②町長が提唱するオンリーワンの人づくりについて
樋口 瑞佳	9	<ul style="list-style-type: none"> ①子どもの居場所づくり担当課の業務は ②天満大池バイパスに伴う清久寺交差点について ③地域コミュニティ（地域共同体）の変化
山田 立美	9	<ul style="list-style-type: none"> ①北山水路の竹害問題を問う ②認知症支援の取り組みを問う ③自転車のヘルメット着用義務化について
河田 公利助	10	<ul style="list-style-type: none"> ①新品種米と農作業負担の軽減は ②コウノトリと共生できる豊かな社会を ③スポーツ施設等の予約システムについて
池田 博美	10	<ul style="list-style-type: none"> ①財政調整基金で住民に還元を ②中学校給食の無償化を ③天満東幼稚園で3歳児受け入れを ④自治会イベントにも補助を
池田 いつ子	11	<ul style="list-style-type: none"> ①防災担当女性職員は ②稲美 コウノトリ誕生 ③無農薬のお米と野菜を学校給食へ
関瀬 真澄	11	<ul style="list-style-type: none"> ①学校給食費の公会計化実施に向けた状況を問う ②陳情書の取り扱いについてを問う ③いきいきセミナー講座はなぜ廃止になったのか ④役場内組織機構改革の検討は ⑤空き家対策・空き家バンクについてを問う
長谷川 和重	12	<ul style="list-style-type: none"> ①日本一優しさに包まれる子育ての町 稲美町を目指すについて ②自転車ヘルメット装着努力義務化に購入費補助をしては ③オンリーワンの人づくり・まちづくりについて ④地域住民との協働参画によるまちづくりに住民協働係を住民協働課にしてはについて
山口 守	12	<ul style="list-style-type: none"> ①カーボンニュートラルの工程を示せ ②静穏な生活環境を守れ ③孤独・孤立対策は ④病児保育実施の見通しは
吉田 剛	13	<ul style="list-style-type: none"> ①まちづくり活動について ②公共施設の有効活用を ③播州葡萄園跡地のこれからは
小山 裕美	13	<ul style="list-style-type: none"> ①子どもたちの健やかな成長のために ②登下校中の交通安全対策は ③飼い主のいない猫の環境問題と対策
大路 恒	14	<ul style="list-style-type: none"> ①就学援助金及び入学準備金の現状は ②学校給食費の完全無償化を求める

🎤のある質問事項を掲載しています。

消防団の補助金交付に瑕疵がある

町長 深くお詫びしたい



木村 圭二



加古郡消防協会出初め式（播磨町）

消防団への補助金交付手続きで、予算書と実績報告書の提出を求めている。これは財務規則に違反し、首長と職員は賠償責任を負うことになるが、町長 実績報告書などの提出を求めているなかったのは事実であり、大変申し訳なく深くお詫びしたい。

いつからかは不明で、現在対応を協議中だ。今後、適正な事務処理に努める。

消防団の活動補助金の増額を検討すべきだ。

経済環境部長 検討委

員会で検討したい。

農業商業工業の均衡の取れたまちづくりを

3年の農業総産出額は18億8千万円、2年の工業出荷額は187億1千万円だ。農業は重要な産業だが基幹産業ではない。認識を改めるべきだ。

町長 農業を基幹産業として守っていく必要がある。

街灯の電気料金は公費で負担すべきだ。

経済環境部長 街灯の電気料金は自治会にお願いしている。

認知症の不安解消を

健康福祉部長

症状に応じた相談を行っている



辻元 誠志

2025年には、高齢者の5人に1人が認知症と推計されるが、若年性認知症を含めた患者の把握と対応は、健康福祉部長 厚生労働省の推計基準から、当町の認知症は約1480人、若年性認知症は約8人と推計される。

正確な人数は把握できていないが、地域包括支援センターでは相談があれば医療機関やサービスを紹介するなど、それぞれの症状に応じた対応を行っている。

青少年健全育成のグラウンド確保は

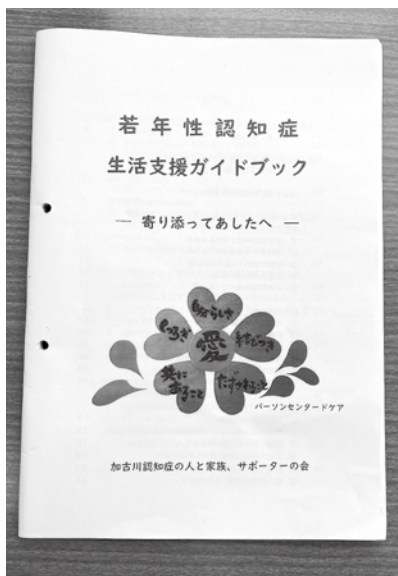
少年軟式野球チーム

の練習場がなくなつたので、町の権限で、占有グラウンドの確保などはできないか。

教育政策部長 財政面や設備面など多くの課題がある。今あるスポーツ施設等を有効活用していただいている。

生涯学習担当部長 職が廃止され、権限の一元化で調整できないか。

教育政策部長 社会教育の推進を図るため、学校教育に支障のない範囲で学校施設を開放している。



若年性認知症生活支援ガイドブック (加古川元気会)

子どもが安心して過ごせる場所を

健康福祉部長

居場所づくりを進めていく



樋口 瑞佳

子どもの居場所づくり担当課の業務内容は、

健康福祉部長 子ども

の居場所づくりの調査研究、他の自治体での実施事例の情報収集等を行い、当町にふさわしい子どもの居場所等を検討していく。

天満大池バイパス整備に伴う清久寺交差点は

清久寺北側道路の交差点化や信号機設置要望に対する検討状況は、

地域整備部長 県古

川土木事務所から、地域の要望を受け止め、関係機関と協議を行い、

検討を進めていくと聞いている。

変化する地域コミュニティ（地域共同体）

時代変化で新旧住民の相互理解が必要だと思ふ。野焼きの苦情件数と子ども会加入率は、

経済環境部長 野焼き

の苦情件数は、4年度7件、3年度9件、2年度6件、元年度5件、30年度2件である。
経営政策部長 子ども会加入率は、平成25年から令和4年にかけて、93・4%から96・1%で推移している。



行政とコミュニティの関係構築を新たに考え始める時期かもしれない

一般質問

北山水路に密生する竹林の管理は

（経済環境部長）水路管理者で行っていただきたい



山田 美 立



水路から畑に侵入する竹林

法定外公共物である水路堤の竹林管理、伐採した竹や隣接地に侵入している竹の対応を町でお願いできないか。

経済環境部長 水路堤

に密生する竹林の維持管理は、水路管理者で行っていただきたい。

水路管理者が直接竹を伐採し処分する場合は、生活環境課に相談いただきたい。竹林が農地に侵入した場合の竹の処分は、多面的機能支払交付金の利用が可能かどうか産業課に相談いただきたい。

認知症伴走型支援事

業の取り組みは。健康福祉部長 当町では、この事業を実施していないが、在宅介護支援センター稲美苑に、

介護サービスに繋がりにくいケースの相談や助言等の伴走型の支援を依頼している。

自転車用ヘルメットの着用率が上がるように購入金額の半額補助を検討しては。

経済環境部長 交通安全教室での指導やホームページ等で着用の重要性について周知を図る。購入補助は今後の検討課題とする。

新品種米の栽培開始は

経済環境部長 7年度から栽培開始予定



かわた くるり
河田 公利 助

県で品種改良中のキヌヒカリに代わる新品種の栽培開始時期は。

経済環境部長 6年度

に品種登録し、7年度から栽培開始予定である。

水稻以外に品種改良されている農作物はあるのか。

経済環境部長 直近10

年以内で、黒大豆、いちごが品種改良の品目としてある。

他の農業施策は。

経済環境部長 農業に

頼らない水稻雑草防除技術の実証実験を行っている。

スポーツ施設等の予約システムは

現在、進められているスポーツ施設等の予約システムは、どのようなものか。

教育政策部長 現状の

「窓口予約」から「インターネット」を介して24時間予約申し込みができるシステム」を検討している。

高齢者やインターネットが使えない人への対応は、どうするのか。

教育政策部長 運用面

で対応できるように配慮していきたい。



新品種育成中の水稻
(県農林水産技術総合センター)

財政調整基金で住民に還元を

経営政策部長 将来負担を考慮し有効に活用する



いけだ ひろあき
池田 博美

町の貯金である財政調整基金は4年度末で51億3千万円となり、最近6年間で24億円増加した。安定的財政運営は評価するが、住民へ還元をすべきである。

経営政策部長 現在の

残高は、健全な財政運営を続けてきた結果と考える。将来的な費用負担も考慮しながら、住民サービスの質を落とすことなく有効に活用していきたい。

中学校給食の無償化を

町の給食は地産地消



楽しい給食の時間(天満東小学校)

を心掛け、自校直営式で調理員の顔が見える他市町に誇れる給食だ。保護者負担軽減・子育て支援の一環として

中学校給食の無償化を。

教育政策部長 現在の

ところ考えていない。食料物価上昇分支援や食料費の一部補助、就学援助制度などで保護者支援を行っている。

天満東幼稚園で3歳児受け入れを

教育政策部長 幼稚園

教育計画策定委員会で町立幼稚園の在り方を考えたい。

担当女性職員の配置を

（経済環境部長） 様々な視点を取り入れて取り組む



いけだ 池田 いつ子

いまや女性の視点を生かす必要性は認識されている。防災担当女性職員を配置し、備蓄物資は多様なニーズに配慮して備えるべきだが、当町の現状は。

経済環境部長 現在、危機管理課に一般職の女性職員は配属されていないが、年齢や性別など、様々な角度からの視点を取り入れる。稲美町地域防災計画を毎年見直しており、今後ともまた、多様なニーズに対応できるような備蓄品目を検討している。



除草作業中の圃場

無農薬米の栽培は

経済環境部長 今年度から3カ年にわたり、県農業改良普及センター及びJA兵庫南の協力のもと、集落営農組合に委託し、農薬に頼らない水稲雑草防除技術の実証実験が順調に進んでいる。

今後、学校給食に提供している「万葉の香」を有機栽培に変えていくことを目指している。

3年後の収穫量は。

経済環境部長 90㍓から3㍓まで面積を増やし、約10トの収穫量を見込んでいる。

空き家対策と空き家バンクを問う

地域整備部長

周知方法・情報発信等を検討する



せき 関 灘 真 澄

空き家に対する法改正で、有効活用や適正管理が強化される。空き家バンク制度の利用制約が厳しいため住民目線で見直すべきでは。

学校給食費公会計は

経営政策部長 町行政運営の参考になっている。

いきいきセミナー講座

なぜ廃止になったか。

健康福祉部長

当初目的の60歳代の利用が減少し、また、各種サークル等が豊富になった。

組織機構改革の検討を

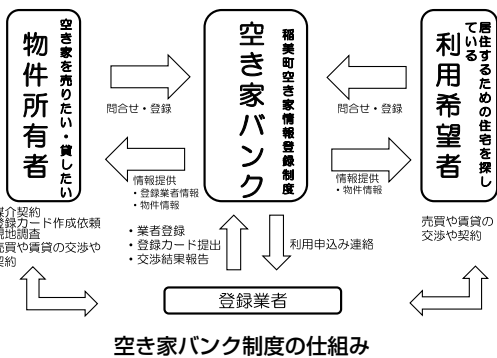
縦割り行政の見直しが必要の時代だが。

経営政策部長

住民ニーズに対して、質の高い行政サービスを行えるよう、効率的な執行体制に努めていく。

地域整備部長 空き家等対策協議会で、第2期稲美町空き家等対策計画に基づき対応する。

議会死陳情書の扱いは 町内住民の提出分に真摯な対応を求める。



多くの住民の声をまちづくりに

町長 タウンミーティングを開催



はせがわ かず しげ
長 谷 川 和 重

町長はどのような形で住民の声を聴くのか。町長 タウンミーティングを開催し、住民の声を聴く機会を広げる。子育て世代の保護者の経済支援に、学校給食の無償化を求める。

中学生（6万円）25人に支給している。入園児への支援予定はない。校区まちづくり補助金の見直しを求める。教育政策部長 まちづくり補助金は、5校区に40万円ずつ補助している。現在のところ、見直しの予定はない。自治会にぎわい創出のための補助金を。経済環境部長 自治会員のみが対象の事業は該当しない。ヘルメット助成金を。経済環境部長 着用の重要性を啓発する。助成は検討課題とする。



自転車用ヘルメット購入に助成金を

一般質問

カーボンニュートラルの工程は

経済環境部長 第2次環境基本計画の施策を継続



やまぐち まさる
山 口 守

カーボンニュートラルを実現するには、環境基本計画を策定したうえで、諸施策を進めていくべきだ。

環境基本計画の基本目標に沿った施策を継続している。

経済環境部長 騒音や振動について、事業者に対して粘り強く改善を求めていく。

経済環境部長 社会全体が大きく変動している現状を踏まえ、策定を見合わせている。現段階では、概ね第2次

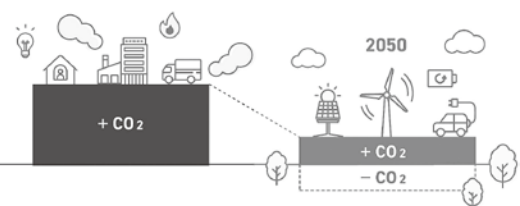
相の山の住宅地内を通行する大型車両問題の改善が見られない。環境保全条例にある町

関係行政機関との協力。経済環境部長 町土木課、加古川警察署、東播磨県民局など、関係行政機関と相談し対応に努めている。

孤独・孤立対策

重層的支援体制整備事業導入の検討は。

健康福祉部長 引き続き、今後の課題として、調査研究に取り組む。



カーボンニュートラルとは、温室効果ガスの排出量と吸収量を均衡させること（環境省ホームページから）

今以上に公共施設の有効活用を

経営政策部長

利用しやすくなるよう研究する



よしだ 剛

役場4階コミュニティセンターホール横に広いロビーがあるが、この場所を児童生徒が利用する学習スペースとして活用できないか。

経営政策部長 児童生徒が使う学習スペース

としての活用は現在も可能であるが、広く住

民に使っていただく共用スペースなので、ルールを守って使用してもらい必要がある。今後、公共施設の活用の幅を広げるための取り組みを。

経営政策部長 公共施設の活用については、

時代の変化とともに守

っていくもの、変えたほうがいいものがある。他市町の状況や事例等を注視し、利用しやすい公共施設になるよう研究していく。

播州葡萄園跡地のこれから

以前の質問時には、公園化は町の夢であるとの答弁があった。現状と今後の取り組みは。

経営政策部長 現状の取り組みとして、国の補助制度を活用し用地を取得し、史跡指定地の公有化を進めている。



播州葡萄園跡地の公園化実現を（印南）

登下校中の交通安全対策は

教育政策部長 交通安全指導や啓発を行っている



みやま ゆみ 小山 裕美



道路への飛び出しは危険

通学中の負傷件数は。教育政策部長 4年度は7件あった。

児童生徒や保護者への事故発生場所や危険な場所の周知は。

教育政策部長 重大な事故等は、折に触れて児童生徒に知らせる。

小中学校の交通安全指導や地域における取り組み状況は。

教育政策部長 学校で交通安全教室等を行い、チラシ配布等によって地域啓発も行っている。

学校健診後の対応は

要受診の児童生徒の

治療状況は。家庭の事情等で受診できないケースも考えられるが、保護者へのサポートや関係機関との連携は。

教育政策部長 4年度はコロナ禍のため治療報告は5から7割だった。未受診の場合は保護者に医療機関の情報を提供し、懇談時等に受診を勧めている。

環境問題にもなる飼いのいない猫の対策を

環境政策部長 県動物愛護センターから助言を頂き、対策について調査研究している。

経済環境部長

県動物愛護センターから助言を頂き、対策について調査研究している。

環境政策部長

県動物愛護センターから助言を頂き、対策について調査研究している。

経済環境部長

県動物愛護センターから助言を頂き、対策について調査研究している。

一般質問

学校給食費の完全無償化を求める

教育政策部長

無償化にする予定はない



おおし ひさし
大 路 恒

子育て世帯に夢と希望を与えるのが地方自治体の使命である。県下でも相生市と加西市が給食費無償化を既に実施している。当町も財政調整基金を活用し給食費の完全無償化を。

教育政策部長 学校給食の実施に必要な経費

負担は、食材となるお米、牛乳や野菜等の代金は保護者が負担することとされていることから、学校給食費を無償化する予定はない。

播磨町の所得基準と稲美町の所得基準は

就学援助の認定基準

となる播磨町と当町の4年度の所得基準は。

教育政策部長 播磨町

は4人世帯291万4千円、5人世帯329万6千円、稲美町は4人世帯291万円、5人世帯329万5千円で、両町とも6人以上は1人増すごとに39万円加算される。

播磨町との格差是正を求める。

教育政策部長 算出の

基となる地域等級が異なるため差が生じるが、近隣の状況も見ながら基準額を設定している。



稲美中学校の給食室

議会を傍聴してみませんか

町議会では、予算や条例をはじめ行政に対する一般質問など、住みよいまちづくりをめざして審議をしています。

議会がどのように運営されているか、ぜひこの機会に傍聴してみませんか。

本会議及び委員会の傍聴の受け付けは、開催の1時間前から開始します。

なお、要約筆記、手話通訳が必要な人は、1週間前までにお問い合わせください。

★本会議の傍聴

1. 受付場所は役場3階の議場前で、傍聴席は27席設けています。(先着順)
そのうち、3席はヘッドホンを設置し、明瞭な音声をお聴きいただけます。また、車椅子に乗ったままでも傍聴席に着くことができます。
 2. 傍聴人受付票に住所・氏名・年齢を記入のうえ、傍聴人受付箱に投函してください。
- ※1階ロビーのATM前に設置したモニターでも議会の様子を生中継でご覧いただけます。また、一般質問の録画放送を本会議終了後に行います。

★委員会の傍聴

1. 受付場所は議会事務局で、傍聴席は10席設けています。(先着順)
 2. 傍聴人受付票に住所・氏名・年齢を記入のうえ、傍聴人受付箱に投函してください。
- ※日程及び調査内容は、決まり次第稲美町のホームページに掲載します。調査内容の変更がある場合もありますので、詳しい日程は、議会事務局までお問い合わせください。

令和4年度 決算特別委員会の日程(予定)

と き
9月4日(月) 9:30～
9月6日(水) 9:30～
9月7日(木) 9:30～
9月8日(金) 9:30～ (予備日)

次回の定例会の日程(予定)

と き	予定されている主な内容
8月18日(金) 9:30～	議案の提案理由の説明
8月30日(水) 9:30～	一般質問
8月31日(木) 9:30～	一般質問
9月12日(火) 9:30～	議案に対する質疑・討論・表決

【問合先】

議会事務局 ☎ 492-9147 (直通)

令和4年度 政務活動費の収支報告をお知らせします

★政務活動費とは？

政務活動費は、町議会議員の調査研究のために必要な経費の一部として、会派または議員の申請に基づき1人当たり月額10,000円(年額120,000円)を交付しています。令和4年度は、14人中13人が申請しました。

★収支報告は？

会派の代表者または議員は、年度終了後30日以内に証拠書類(1円以上の領収書すべて)を添えて収支報告書を議長に提出し、残額は返還することになっています。

なお、より詳しい内容をお知りになりたい場合は、収支報告書閲覧請求書を提出していただきますと、開示決定後に政務活動費収支報告書等を議会事務局にて閲覧していただけます。

令和4年度の各会派及び議員の交付確定額、支出額、返還額は、下表のとおりです。

令和4年度 政務活動費収支報告(令和4年4月～令和5年3月)

会派名または議員名	交付確定額	支出額合計	支出内訳				返還額	主な支出内容
			調査研究費	研修費	会議費	資料購入費		
万葉クラブ(2人) 所属議員:池田 博美、 河田 公利助	240,000	222,681	87,950	120,000	0	14,731	17,319	研修会参加(11月) 先進地調査(2月) 図書購入
志成会(2人) 所属議員:山田 立美、 樋口 瑞佳	240,000	266,518	110,424	43,620	0	112,474	0	研修会参加(8・1・3月) 先進地調査(3月) 図書購入
リベラルI NAMI(2人) 所属議員:大山 和明、 吉田 剛	240,000	18,066	0	0	0	18,066	221,934	図書購入
池田 いつ子	120,000	65,290	0	65,290	0	0	54,710	研修会参加(4・5・6・7・ 8・9・10・11・12・1・2・ 3月)
大路 恒	0 (申請していない)							
木村 圭二	120,000	125,473	125,473	0	0	0	0	先進地調査(5・11・2月)
小山 裕美	120,000	0	0	0	0	0	120,000	
関灘 真澄	120,000	133,540	0	133,540	0	0	0	研修会参加(5・11・1月)
辻元 誠志	120,000	0	0	0	0	0	120,000	
長谷川 和重	120,000	38,000	38,000	0	0	0	82,000	先進地調査(2月)
山口 守	120,000	68,580	1,370	54,330	0	12,880	51,420	先進地調査(5月) 研修会参加(8・9・10・ 11・12・1月) 図書購入
合計	1,560,000	938,148	363,217	416,780	0	158,151	667,383	

★どんなことに使っているの？

次のような基準に従って使っています。

経費	内容
調査研究費	会派または議員が行う町の事務、地方行財政等に関する調査研究及び調査委託に要する経費 (調査委託費、交通費、宿泊費、視察料、資料印刷費)
研修費	会派または議員が行う研修会、講演会等の実施に要する経費並びに団体等が開催する研修会、講演会等への参加に要する経費 (会場費・機材借上げ費、講師謝金、資料印刷費、会費、交通費、宿泊費)
会議費	会派または議員が行う各種会議、住民相談会等に要する経費並びに団体等が開催する意見交換会等各種会議への参加に要する経費 (会場費・機材借上げ費、交通費、資料印刷費)
資料購入費	会派または議員が行う活動のために必要な図書、資料の購入、利用等に要する経費 (図書購入費、資料購入・借上げ費)

議会映像をインターネットで配信しています

議会開催時の生中継と録画放送が、インターネットを利用してパソコンやスマートフォンなどで視聴できます。詳しくは、町ホームページの「稲美町議会」「議会映像インターネット配信」をご覧ください。



小中学校の

「心の教育」の充実を

いろいろなことにチャレンジ
できる場所なんだよ!

ゲーム

トランプやオセロ、将棋
などを楽しもう。



ふれあい教室では
こんな活動を
しています。

スポーツ

卓球やバドミントン、キャ
ッチボールなど、おもいっ
きい体を動かそう。

自主学习

読書や学習を自分のペ
ースでやろう。



体験学習

料理教室や校外活動など、
様々な取組を行います。

相談活動

悩みや相談したいことが
あればいつでもどうぞ。

開室日・時間

★毎週月～金曜日
★9:00～15:00

総務福祉文教 委員会報告

委員長	樋口 瑞佳
副委員長	山口 守
委員	関灘 真澄
	木村 圭二
	池田 博美
	池田 いつ子
	大山 和明

当町の不登校児童生徒数は、小学校はゆるやかな増加で、中学校は5年間で約2倍に増加している。各小中学校で不登校対策支援プランを作成

し、児童生徒への計画的な支援及び保護者や関係機関との連携を図る。

ふれあい教室と、両中学校のふれあいルームの利用者数は。

ふれあい教室を利用する児童生徒は14人で、そのうち毎日通うのは約3人、ふれあいルームの利用者は、両中学校共に、常時1〜2人程度である。

不登校の生徒が高校に進学した後の継続調査を行っているか。中高連絡会を持ち、追跡調査をしている。

認知症施策の推進

認知症施策として、町では認知症の人と家族を支える認知症サポーターの養成講座、認

知症サポーターが認知症の人を実際に支援するための知識・技能を習得するステップアップ講座を開いている。

ステップアップ講座の修了者等で構成する団体が、認知症カフェで、認知症の人の見守りや居場所づくり、本人や家族の話し相手、専門機関へのつなぎなどの活動を行っている。

この認知症カフェは「母里カフェ」（いなみ野母里こども園内）と「なんなん喫茶」（天満南小学校内）で、月1回開催されている。

町内で認知症カフェが増えた要因は。

認知症の人が過ごせる場所が不足していたが、認知症サポーターの活動のなかで、必



ホテル育成の説明を受ける（いなみ野水辺の里公園）

要性を感じている人たちがつながり、設立に至った。

いなみっこタフシー助成事業始まる

妊産婦のタクシー費用1万円分を助成する。

友人の同乗や、父親と赤ちゃんだけの乗車でも利用可能か。

母子健康手帳と利用券があれば、利用できる。

現地調査

いなみ野水辺の里公園を現地調査した。

その他調査事項

税の収納状況など。（5月10日・11日開催）



「みずてっぼうあそび」を楽しむ子どもたち（2018いなみ大池まつり）

生活産業建設 委員会報告

委員長 小山 裕美
副委員長 吉田 剛
委員 河田公利助
〃 大路 恒
〃 辻元 誠志
〃 山田 立美
〃 長谷川和重

にぎわい創出事業で まちを元気に

町内のにぎわいの創出を目的として、住民団体等が開催する事業費総額20万円以上のイベントやサプライズ花火に補助金を交付する。

1事業当たりの補助額の上限は、イベントは20万円、サプライズ花火は80万円で、交付を受けるためには、事前申請、事業実施後の実績報告などの書類の提出が必要となる。

問 自治会や子ども会、町外の団体も補助の対象になるのか。

答 特定の人のみを対象としない、町内で行うイベントであれば、補助対象となる。

問 イベントとサプライズ花火の補助は、同時に受けられるのか。

答 可能である。
問 事業の全てを団体に任せず、安全管理面などには町のサポートが必要では。

答 今まで町主催で実施していた大規模イベントとは異なり、小規

模イベントを町内各地区で実施するため、町が全てを管理することは難しい。駐車場や警備員の配置などは、実施団体が警察と直接協議をして頂くが、町も可能な点は協力する。



解体工事中の清掃センターを現地調査

問 補助金の交付申請から決定までの期間は、2週間程度となる。

答 申請状況は、現在、10団体から相談を受けており、そのうちの1団体は、イベント補助が決定している。

問 現在、10団体から相談を受けており、そのうちの1団体は、イベント補助が決定している。

答 申請状況は、現在、10団体から相談を受けており、そのうちの1団体は、イベント補助が決定している。

問 申請状況は、現在、10団体から相談を受けており、そのうちの1団体は、イベント補助が決定している。

答 申請状況は、現在、10団体から相談を受けており、そのうちの1団体は、イベント補助が決定している。

問 申請状況は、現在、10団体から相談を受けており、そのうちの1団体は、イベント補助が決定している。

答 申請状況は、現在、10団体から相談を受けており、そのうちの1団体は、イベント補助が決定している。

などを進める予定。
「菊徳土地区画整理」
問 今後の予定は、今年度の実施設計を行い、工事に着手していく予定である。

「配水場更新工事」
問 西部配水場の配水池は、更新工事で縮小されるのか。

答 今までの実績等を基に計算した適切な容量の配水池に縮小し、事業費の抑制を図る。

現地調査
解体撤去工事を進めている清掃センターを現地調査した。

その他報告事項
稲美町上下水道事業運営委員会の開催状況（5月9日開催）

5年度の主要事業計画
地籍調査、町道等の維持補修、菊徳土地区画整理、上下水道事業

5年度の主要事業計画
地籍調査、町道等の維持補修、菊徳土地区画整理、上下水道事業

5年度の主要事業計画
地籍調査、町道等の維持補修、菊徳土地区画整理、上下水道事業



加古小学校体育館で練習する「家庭バレーボール協会」のみなさん

体育協会「家庭バレーボール協会」を訪ねて

どのような活動をしていますか

町内の各小学校区に家庭バレーボールチームがあり、各チームで練習しています。子どもが成長するにつれて、地域との付き合いが減っていき、昨今ですが、年齢の垣根を越え、人とのつながりを増やしつつ、バレーボールを楽しみながら健康増進を目指しています。年4回大会を実施し、

他チームとの交流も深めています。



また、コロナ禍前は、町主催イベント等のお手伝いもしていました。
家庭バレーボール協会として望むことは何ですか

子どもが小さいなど、時間的余裕がない場合は、練習だけでも参加できます。少しでも体を動かしてみようと思える人は、初心者も大歓迎ですので、ぜひ見に来てください。バレーボールを楽し

お人が増えると良いですネ。
町に望むことはどんなことですか

活動予算を増やしてほしいです。また、競技しやすい設備も整えてほしいです。

議会だよりは読んでいますか

スポーツの光景が写っているページは、必ず読んでいます。

子どもが減ってきていますが、子どもたちがいきいきと活動している姿を見ると嬉しく思うので、子どもが増える施策を望みます。

稲美町家庭バレーボール協会
会長 ながお 富紀子さん
会員 女性 92人

言ひとちよ



はら けいすけ 敬介さん (相の山)

稲美町に住んでから26年になります。定年後はシルバー人材センターにお世話になっており、町広報や議会だよりも毎回読ませて頂いています。

「議会だよりについて」

議会だよりで一般質問の回答に「協議、検討していく」「取り組みたい」「調査研究していく」の回答がありますが、その後の経過が分かりません。次号の議会だよりや町のホームページにその後の検討結果等の経過が分かる記載をお願いします。

記 後 集 糸

暑い夏が来ました。議会だよりは、5年度施策や議会の活動を、様々な視点から紹介しています。住民の皆様にも、身近で分かりやすい広報紙づくりに取り組み、愛される議会だよりを目指しています。皆様のご意見、ご感想をお聞かせください。

- 広報常任委員会
- 委員長 池田 博美
 - 副委員長 長谷川 和重
 - 委員 山口 守
 - 委員 大 恒
 - 委員 木村 圭二
 - 委員 山田 立美

